

(共同リリース)

2026年4月30日
日本航空株式会社
ライフネット生命保険株式会社

JALとライフネット生命が資本業務提携契約を締結 ～お客さまの生活・人生の安全・安心を支える新たな生命保険を共創～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取 三津子、以下「JAL」)とライフネット生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:横澤淳平、以下「ライフネット生命」)は、本日、資本業務提携契約(以下「本提携」)を締結しました。

なお、本提携を行うため、JALはライフネット生命の主要株主であるauフィナンシャルホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:石月 貴史、以下「auFH」)との間で、本日付で株式譲渡契約を締結し、2026年6月下旬を目途に、関係当局の承認などを前提として、auFHが保有する全てのライフネット生命の株式14,726,100株(持株比率18.32%)を取得する予定です。

本提携の背景と概要

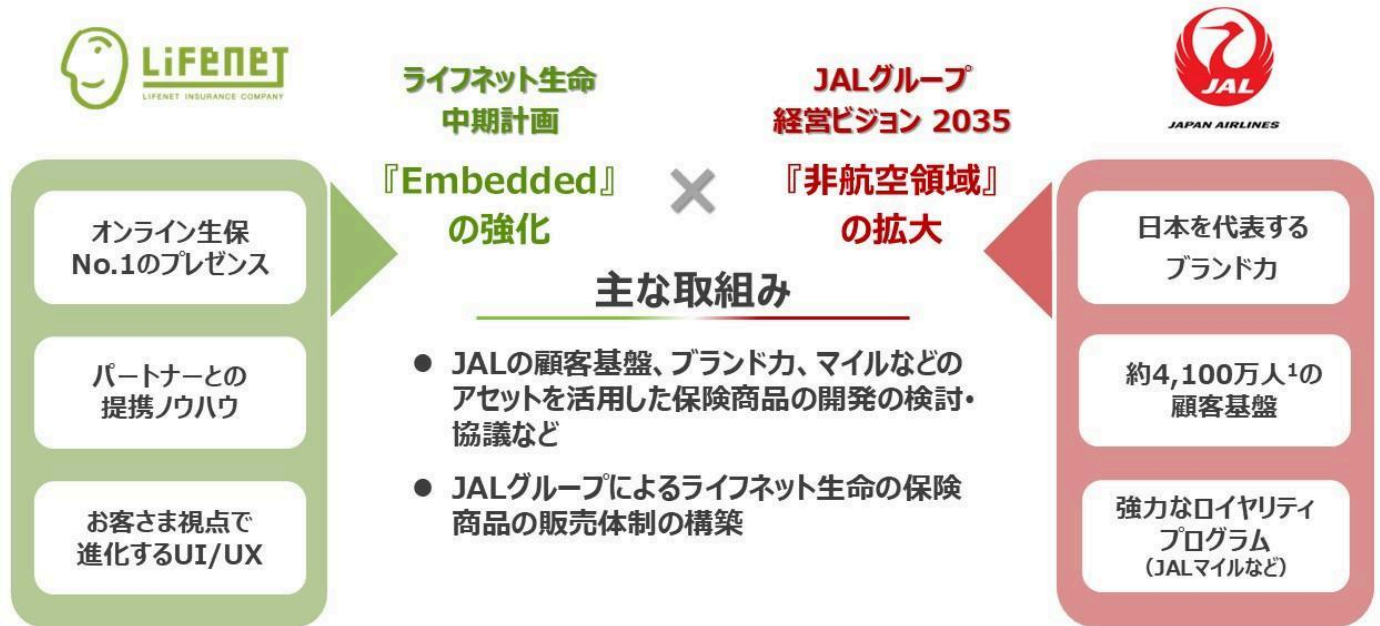
JALグループは、「JALグループ経営ビジョン 2035」のもと、航空会社の枠を越えてお客さまの生涯にわたるウェルビーイングを支える企業への変革を推進しています。これまで航空事業で培ってきた「安全・安心」の価値を、マイル/金融・コマースといった非航空領域へ拡張し、日々の生活を支えるライフインフラとなることを目指しています。マイル/金融・コマース領域では、お客さまの日常生活やライフステージにおける多様なサービスを提供し、マイルを「ためる」「つかう」シーンを拡大する「JALマイルライフ」を掲げています。

ライフネット生命は、2008年の開業以来、「正直に、わかりやすく、安くて、便利に。」という生命保険マニフェストを掲げ、お客さま視点に立った保険商品・サービスの提供を追求しています。現在は、2028年度までの5年間の中期計画において定めた3つの重点領域「Tech & Services」「Rebranding」「Embedded」を柱として、マニフェストに基づく生命保険の価値をより多くのお客さまに届けるべく、事業を推進しています。重点領域「Embedded」は、パートナー企業の有する顧客基盤に対して、保険商品やサービスをシームレスに届けることで、お客さまに対して新たな価値を提供するとともに、パートナー企業とライフネット生命の事業成長に資する戦略です。

JALとライフネット生命は、本提携を通じ、JALの日本を代表するブランド力、約4,100万人のJALマイレージバンク(JMB)会員をはじめとした顧客基盤、マイルなどのアセットと、ライフネット生命のオンライン生保として培ってきた圧倒的なプレゼンス、パートナー提携のノウハウ、そして磨き続けてきたUI/UXを融合し、お客さまの生活・人生の安全・安心を支える商品・サービスを共創することで、両社の事業拡大および新たな生命保険の価値の提供を目指します。

資本業務提携の狙いと主な取組み

両社の強みを掛け合わせ、お客さまの生活・人生の安全・安心を支える新たな生命保険を共創



1. JALマイレージバンク (JMB) の会員数 (2026年3月末時点)

業務提携の内容

JALのブランドカ、顧客基盤、マイルなどのアセットを活用した保険商品の開発に向けた検討・協議など
 マイルなどのJALのアセットを活用した保険商品の共同開発・販売およびJALグループ向け団体保険の共同開発の実現に向けて、検討・協議などを行います。

JALグループによるライフネット生命の保険商品の販売体制の構築

JALグループが募集代理店となり、JALのブランドカと顧客基盤を活用して、ライフネット生命の保険商品を販売する体制を構築します。

各社の概要

■JAL会社概要

- (1) 名称: 日本航空株式会社
- (2) 所在地: 東京都品川区東品川二丁目4番11号 野村不動産天王洲ビル
- (3) 代表者: 代表取締役社長執行役員 鳥取 三津子
- (4) 事業内容: 定期航空運送事業および不定期航空運送事業、航空機使用事業、その他附帯する又は関連する一切の事業

■ライフネット生命会社概要

- (1) 名称: ライフネット生命保険株式会社
- (2) 所在地: 東京都千代田区二番町5番地25 二番町センタービル
- (3) 代表者: 代表取締役社長 横澤 淳平
- (4) 事業内容: 生命保険事業